小規模企業と地域社会に活力を！にぎわう地域をつくります！

2015年4月 Vol.02

宮本しゅうじnews

参議院議員　宮本 周司　MIYAMOTO SHUJI REPORT

参議院経済産業委員会【理事】に就任！

参議院議員に初当選してから、今年の夏で2年が経ちます。ずっと経済産業委員会に所属し、『小規模企業振興基本法』という重要法案制定、『商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律』の機能性を高めるための改正、産業競争力強化法の施行に伴う創業支援事業の実施に専心努力してまいりました。

これらの法案成立により、地域活力を創出するための産業構造を再構築し、地方の景気回復の主役と期待される中小企業・小規模事業者の活躍を力強く応援するための、具体的な支援策の運用やアイデア、課題を担当省庁とも議論し、調整を諮ってまいりました。

また、『小規模事業者持続化補助金』を新たに創設し、『ものづくり補助金』における従前の事業対象を「商業・サービス業」まで拡充するなど、特に中小企業・小規模事業者に重点を置いて活動してきました。更に、法人実効税率の引き下げや、それに伴う中小企業への税負担増の阻止、事業承継税制の条件緩和などの税制改正にも、積極的に関与してまいりました。

こうした実績が認められ、昨年秋に召集された第187国会（臨時国会）からは、参議院経済産業委員会の理事を拝命することになりました。

今国会では、電気事業法等の改正法案をはじめ、中小企業需要創生法案、中小企業における経営の承継の円滑化に関する改正法案などの国会提出・審議が見込まれますが、与党次席理事として大きな責任も背負い、引き続き努力をしてまいります。

2014.4.18
小規模企業を支援する参議院の会

2014.4.8
経済産業委員会視察

2014.12.18
経済産業省のレクチャー風景

女性が輝く日本

安倍内閣の掲げる大きな柱の一つである『すべての女性が輝く社会』…先進諸国において、成長戦略の中心として“女性活躍”を掲げる国は他に例がなく、世界からも注目されている政策です。この『女性が輝く社会』の実現を目指して、我が自由民主党においても女性活躍推進本部を昨年秋に設置し、取り組んできたところであります。

党推進本部で、更に限定されたメンバーで構成される3つのプロジェクトチーム（PT）を立ち上げ、私はその一つである『女性活躍・働き方改革・地域コミュニティ推進力PT』の幹事に指名されました。そのリーダーは、内閣府特命担当大臣（少子化対策・男女共同参画等）でいらっしゃった森まさこ参議院議員であり、私に対しては、女性の起業・創業支援や、働く女性に対する男性の意識改革や職場風土の改善などを主として担当してほしいとご要請がありました。正に、これまでの活動で培った自身の強みや考えを発揮できる機会を与えていただいたわけです。

女性の活躍のために解決するべき課題として、依然として採用、配置・育成・教育訓練面で不利なこと、男女を通じた長時間労働是正など働き方について、評価・登用・女性の昇進希望の透明性、性別役割分担意識などが存在すると考えています。

「女性の起業・創業支援」を中心に、イクボス・イクメン育成、女性の働く環境の改善に資する提言を担当としてとりまとめ、『経済財政運営と改革の基本方針2015（骨太の方針）』に反映させてまいります。

2015.2.24
女性活躍推進PT

2014.5.4
九谷茶碗まつり会場にて女性との交流

2014.9.8
石川県商工会女性部の皆さんと

宮本 周司［みやもとしゅうじ］　参議院経済産業委員会理事

略歴：

昭和46年3月27日生まれ（現在44歳）
平成元年　石川県立金沢泉丘高校　卒業
平成7年　東京経済大学　卒業
平成12年　株式会社宮本酒造店　代表取締役　就任
平成19年　石川県商工会青年部連合会　会長　就任
平成21年　全国商工会青年部連合会　会長　就任
平成23年　全国商工会青年部連合会　相談役　就任
平成24年　中小企業庁“小さな企業”未来会議 草の根委員会　委員長　就任
平成24年　全国商工会連合会 小規模企業支援強化本部長　就任
平成25年　第23回参議院議員常選挙にて 参議院議員（全国比例区）に初当選

役職：

- 自由民主党　青年局・女性局　次長
- 自由民主党　経済産業部会　副部会長
- 自由民主党　商工・中小企業関係団体委員会　副委員長
- 自由民主党　政務調査会　中小企業・小規模事業者政策調査会　会長補佐
- 自由民主党石川県参議院比例区第二十七支部　支部長
- 全国商工会連合会 及び 全国商工会青年部連合会　顧問

◎編集後記

小規模事業者の地道な販路開拓等の取り組みを支援するため、それに要する経費の一部を補助する「小規模事業者持続化補助金」の公募が、去る2月27日に開始されました。公募開始前日までの政府案では、過去に同事業の補助を受けた事業者は、申請の対象外となる予定でした。しかし、事業計画の内容が本質的に異なる場合には、申請可能とするべきとの私の強い主張が反映され、一転して過去の採択事業者の申請も対象となったことは、小規模企業の代弁者として非常に嬉しく思います。

■ 国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1　参議院議員会館1018号室
TEL：03-6550-1018　FAX：03-6551-1018

■ 石川県事務所
〒920-8203 石川県金沢市鞍月3-127　AXIS鞍月1-B
TEL：076-256-5623　FAX：076-256-5624
E-mail：info@shuji-m.com

◉ ホームページ
http://shuji-m.com
◉ E-mail
shuuji_miyamoto01@sangiin.go.jp
◉ Facebook
https://www.facebook.com/miyamoto.shuji.1971

地域を元気に！

自由民主党
参議院議員

宮本しゅうじ

2014年4月～2015年3月

2014.6.20
全国商工会連合会 小規模企業政策の充実について感謝する集い

2014.9.2
広島県豪雨被害視察

2014.9.30
官邸にて世耕内閣官房副長官と

小規模基本法で地域の元気を！

法治国家である我が国においては、政策を実現していくためには、その根拠となる法律の存在が必要となります。

私が選挙活動において“公約”として掲げ、当選後も早期制定に向けて集中して取り組んでまいりました、小規模企業に特化した支援施策を具現化するための根拠法となる『小規模企業振興基本法』。

昭和38年制定の中小企業基本法から“51年ぶり”で、我が国において“戦後2本目”となる経済産業分野内閣法としての基本法として、成立させることが出来ました。

中小企業基本法の基本理念である「成長発展」のみならず、技術やノウハウの向上、安定的な雇用の維持を含む事業の持続的発展など、地方の現地現場における小規模企業の実態をしっかりと捉えた内容で、法律を制定いたしました。

例えば、地域に密着して粛々と商売を営んでいる事業者が、経営計画を作成して販路開拓に取り組むことを支援する『小規模事業者持続化補助金』等は、我が国において初めて小規模企業だけに光を当てた支援事業です。まさに、地方創生の原動力として、地域に根ざした更なる活躍を期待する表れであります。

今後、地域産業の一層の活性化を図るべく、全国各自治体における基本法に則った中小・小規模企業振興条例の制定や、既存条例の改正も推進し、未来に向けて持続可能な地域の元気を取り戻すべく努めてまいります。

2014.5.14
全国商工会青年部連合会 総会

2015.2.12
清和政策研究会議員総会 司会

2014.8.5
北陸新幹線金沢駅新型車両到着

2014.11.5
日本税理士会連合会にて中小企業政策について講演

2015.1.26
通常国会開会式にて県内選出議員と

2014.11.21
ニッポン全国物産展

2015.2.4
商工会女性部の皆様と国会前にて

2014.8.2
夏祭り会場にてこども達と

地方創生

人口減少・超高齢化という我が国が直面する重大な課題や、地域経済縮小の悪循環という問題を克服するために、国は『地方創生』の取り組みを掲げました。

これは、東京一極集中を是正して、若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶える、地域の特性を活かして地域課題も解決するという基本的な取り組みを推し進め、経済や地域活力の好循環を実現して、人口減少を食い止め、50年後に1億人の人口確保を目指そうとするものです。

地域ぐるみで地域興しを実行していくことで、地方に新しい価値を生み出し、「ひと」が「しごと」をよび、「しごと」が「ひと」をよぶ好循環を構築していくものと考えます。昨秋の臨時国会では、地域商工業者に寄り添った活動が評価され、参議院地方創生特別委員会メンバーにも選ばれました。「どうやって地方に若者の雇用を創出するのか？」「地方への新しい人の流れを、どうやって創るか？」「若い世代の結婚・子育ての希望を実現し、出生率を向上させるために何をすべきか？」という観点で、与野党問わず、広く議論を重ねてまいりました。

私は、全国比例代表国会議員として、引き続き立ち止まることなく全国津々浦々を回り、それぞれの地域の伝統や文化、生活や地域活動の様式を尊重し、その多様性を活かしながら魅力を作り出していくことを応援してまいります。特定の地域だけが活性化するのではなく、全国各々の特色を持った地域同士が連携しあい、協調しあい、地方から国全体が元気になっていく、そんな社会づくりにも、地域商工業の活性化を通じて貢献してまいります。